

事前評価調書

I 事業概要																		
事業名	治山事業（予防治山事業）																	
地区名	とよしたつはらちようひかげ 豊田市田津原町日影																	
事業箇所	とよしたつはらちようひかげ 豊田市田津原町日影 地内																	
事業のあらまし	溪岸侵食による不安定土砂の堆積及び流出が多くみられ、山地災害の危険性が高い。そのため、地元からの要望と荒廃現況を勘案して谷止工を計画した。																	
事業目標	【達成（主要）目標】 谷止工3個を設置し、荒廃溪流の保全を図る。																	
事業費	事業費	内訳																
	67百万円	■工事費 66.7百万円、■用補費 0.3百万円、□その他																
事業期間	採択予定年度 2019年度	着工予定年度 2020年度	完成予定年度 2020年度															
事業内容	谷止工3個																	
II 評価																		
①事業の必要性	1) 必要性	当該地域では、溪流の荒廃が進み、山地災害の発生の恐れが懸念されている。地元からの事業実施の要望も強いため、治山事業の実施が必要である。 また、費用対効果分析結果（B/C）は5.06となり、基準値である1.0を超えており、効果が期待できる。																
	判定	A	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。 【理由】 山地災害の未然防止を図る上で、当該地域における事業実施が必要であるため。															
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>2020</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>谷止工</td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（百万円）</td> <td>67</td> </tr> </table>				2020	工種 区分	調査・設計		用地補償	←→	工事		谷止工	←→	事業費（百万円）		67
			2020															
	工種 区分	調査・設計																
用地補償		←→																
工事																		
谷止工		←→																
事業費（百万円）		67																
2) 地元の合意形成	地元説明会を経て合意済み																	
判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。 【理由】 事業計画に無理がなく、地元の合意もあるため、事業の実効性が期待できる																
III 対応方針																		
事業実施は妥当である。	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。																	

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】

谷止工周辺の溪流の状況から事業効果を評価する。